

民主主義の旗

No.34
發行所
民主主義學生同盟
全國委員會編集局

(1部10円)

社会科学
良書の店

曾根崎書店

北区高垣町85
電話(361)6721

アメリカ反戦運動の代表来日
六月中旬 全国縦断講演討論会
来る六月中旬、米反戦運動の代表二名が来日し、日本全国縦断の講演（ティールサイン）を行いたいと連絡があつた。一県一校の予定で討論集会としたい意

向で、八月十五日には、約二〇名が続いて来日する予定である。この連絡は、アメリカから、いいだも氏を通じてあつたので、各大学で早急に予定を立て、準備に入ることが要請されている。

寮セミ、20日大学設置基準セミ
21日全体週間で連休期間中に実行委を選出、5月9日までに討論の素権、資料を作成する予定

教養部を始めとして各学部で

岡山大学

岡山大学
岡山自治連では、五月二八日全学
園セミを予定しその準備に入っ
ている。免許法設置基準・寮問
題・サクルボックス・学生控
え室問題、大学自治と学生自治
等の分科会を予定している。学
園セミの目的は大学危機といわ
れている内容の大衆の確認、岡
大十ヶ年計画の過程であらわれ
た諸矛盾等の解決をめざし、教
官をも巻き込んで、学園に於い
て闘いの総合性をかちとること
と位置づけられている。

問題点が報告され、各大学での
学生と教官の共闘の問題、大阪
規模での行動の統一についての
活発な議論が交わされた。この
集会は各大学の教育問題に精通
している学友が中心的に参加し
ていたため、密度の高い討論が

張 主
5・18首都、関西学生の
大衆的闘いに呼应し
全国的闘争を展開せよ

〔闘いのスローガン〕
教員免許法改悪反対！
大学設置基準改悪省令化反対！
国大協「意見案」粉碎！
小選挙区制断乎粉碎！
第三次防衛力整備計画粉碎！
ハノイ・ハイフォン爆撃を狙う
北爆強化を許すな！
米軍はベトナムから撤退せよ！
佐藤政府は戦争協力をやめよ！

戦後民主教育の反動的再編に徹の意図は明瞭である。

第三に、これらと平二

全国の学友諸君、戦後民主教育の形骸化と破壊そしてその反動的再編成は、教員免許法改善によって現時点での集大成がなされようとしている。免許法改善に反対する闘いこそは当面の教育闘争の中心環である。免許法改善にかけた政府・独占の意図は、前号で述べた如く、第一塊は予算配分等を通じて既に進

教授会の無力化、学生自治への圧迫である。このことは東京大学と共に全国で唯一二、教員免許法を拒否して大正大学への変更を拒否していた大阪学芸大学の北山学長が先日突如「健康上の理由」で辞任したことに端的に示されている。大学自治の切り崩しと破壊は予算配分等を通じて既に進

に教育（学芸）系大学の教員養成大学としての「目的大学化」である。このことは戦前の旧師範学校に於ける教員養成が教育の「一化」と国家統制に道を開くものであったことへの反省から戦後採られた教員養成の開放制を旧師範型の「封鎖性」へと逆行させることを意味する。そしてまた、それは「教師にしかない学生」と教師にしかない学生を生み出すのであろう。

行しており、さらに強化されつつある。免許法改正案は既に4月7日国会に上呈され、国会議を目前に控えている。これに對して学生以外のどの部分もそして学生も有効に闘い得ていない。だが、この闘いが決して「教育系学生」のみの闘いではなく右に述べたように全学生の課題である限り、この重大な事態を我々が黙過することは許されない。

第二に、右の点と不可分に結びつゝ、教育の複線化の貫徹である。時を同じくして4月28日に出された「後期中等教育に関する答申」が、生徒の進路選択を中学校卒業時にまで押し下げることにより後期中等教育の完全な複線化を打ち出したことを合わせ考えるならば、教育の複線化―独占の要求に見合う人材技術者の安価な養成の方向の貫徹―は、大学の自治への攻撃は、大学設置基準改悪省令化の意圖に国立大学協会の「大学の管理運営に関する意見案（本年二月）」等の形でも行なわれている。大協意見案は、学生の自治活動を大学の自治から完全に抹殺し、大学の自治を「教授会の自治」に至少化することによってそれを内部からほりくずし、政府の自治破壊に水路を開くものである。

學園ゼミ・討論集会

各大学で準備進む

大阪大学 大阪大学自治会
連合・寮連合・生協
協同組合組織部で構成されて
る三者連絡会議は、4月26日
大学自治・生活擁護・教育改
正のための阪大五月ゼミナール
の成功させよう」という全学友
のアピールを発表した。

このアピールは「大学の危機
教員免許法の改訂、大学設置
高騰は、私達の生活を一層苦し
いものにし教育の機会均等は反
古にされている。このことは一
握りの資本家による教育の支配
それを可能にするための大学自
治、とりわけ学生の自治活動へ
の攻撃強化という本質をもつて
いる。」と指摘し阪大の全学友に
5月16日・21日を五月ゼミ週間
としそのための準備を早急に始
部で中央実行委を構成すること
これによるとゼミの正式名称
は「大学の自治・生活擁護、教
育改善のための五月阪大ゼミナ
ール」とし全学ゼミナールと学
部ゼミに分け全学ゼミは①生協
ゼミ②寮ゼミ③大学設置基準ゼ
ミの三つに分け各クラスからそ
れぞれ一人づつの委員を選ぶこ
と、阪自連・阪寮連・生協組織
部で中央実行委を構成すること

準の改訂、民族教育の弾圧を
めつることを呼びかけている。
また前記三者連絡会議は4月
27日第2回目の会議を開き五月
阪大ゼミ基本案を決めた。

新入生歓迎祭大成功

新入生歡迎祭大成功

各大学から七〇〇名の新入生参加

4月23日大手前国民会館で行なわれた大阪府学連新入生歓迎会は、七〇〇名を超える新入生の参加を得て成功した。会は大阪学芸大学天王寺分校自治会の特別報告「教員免許法改悪反対」で始まり、大学設置基準改悪反対「で始め熱意とによって昨年を上まわる大成功を勝ち取る事ができた。大阪府学連委員長は「例年は四月の始めから始まるのを今年は三月の休み中から準備を始め実行委員会を作って新入生に四月始めから参加を呼びかけたこと外大・府大等の悪質な防害を友の下からの盛り上がりで排した事等がこの成功をもたらしたと思う」と語っている。又学大池田分校から参加した人の新入生は「日高先生の講演・映画「裸で狼の群の中に」

新入生の憤激高まる

民青派執行部 “歡迎会” ボイコット

「阪学大支部発」—平民派執行部の闘争放棄と自治会引き回しに反対し、自治会の民主的運営と大阪府学連復帰を目指して闘っている学大池田分校班は、四月二三日の「二つの府学連新入生歓迎会問題」を契機に多くの新入生の支持をかちとりつゝ、あり組みを要請した。しかし民青しようとした時にはクラスから派執行部は執行委員会で討議することさえも拒否し、府学連役員に「分裂主義者」等の暴言を吐いた。これらの暴挙に新入生の憤激が高まり、府学連役員がクラスに説明に入るのを民青派が阻止しようとした時にはクラスから

への参加十數名に對して統一會議と共に五十數名の新入生が府學連歡迎会に参加した。

いま統一會議に結束する學友は池分自治会の民主的運営をかちとり、府學連復帰を実現するために新たな決意に燃えている

27 学大教育集会成功

4. 免許法・設置基準改悪反対を決議

5.18 大阪府学連、慶応、横国大等が提起

委員は、府学連・天分自治会の度々、府学連の呼びかけを検討もせずに理由なくボイコットしたが、学大・天分・池分、阪大・市大、工大等の学友を中心に個人参加の学友を含めて、一五〇名の学友が参加し集会は成功した。

集会は学大天分の基調報告と横田市大教授の講演ではじまり、先許法改定案・設置基準改訂の

四月三〇日、慶応大学、横浜国立大学、お茶の水大学等が会議を開き、5月16・17・18日の横国大の免許法反対の全学ストライキに呼応して、東京では5・18学生決起集会を行うことを決め、全国学友が呼応して立ち上がるよう呼びかけた。

五月八日、大阪府学連は、5

・18統一行動を関西段階での一斉統一行動として展開することを確認した。そして兵庫県学連の働きかけ、立命館学友会への働きかけを直ちに開始し、関西学生・学友会統一行動の成功のために諸準備を進めつつある。また平民会学連派自治会へも正式に結集を呼びかける予定である

学連

これからは積極的に大阪府学連
又府学連が三度池分執行部に

と大阪の学生運動の発展の為に活動したい」と語った。

なお、同日民青派の第二二分府学連も四天王寺会馆で一新入生歓迎会と銘打って集会を開いたが、参加したのは民青同盟員がほとんどで、二百名足らずであつた。

取り組みを要請した四月二二日には新入生約四〇名も集まつて執行部を問い詰めたため執行部は答えられず立往生した。

池分執行部が執行委員会の決定もなしに民青派第二府学連と新入生歓迎会に取り組み始め

たため、統一会議は自治会としての態度は決定されていないと判断の下に宣伝と整理券の配を開始し、二三日当日は民青への参加十数名に対して統一会議と共に五十数名の新入生が学連歓迎会に参加した。

いま統一会議に結集する学生は池分自治会の民主的運営をちとり、府学連復帰を実現するために新たな決意に燃えている。

ため、統一会議は自治会としての態度は決定されていないと判断の下に宣伝と整理券の配を開始し、二三日当日は民青への参加十数名に対して統一

本土の運動の一層の強化を

して行なわれ、共産党系は中之島で約七百人を集めて別個に集會をもった。

京都では、この日学生は各大学統計約千名が円山公園での府民集會に結集して開った。

岡山では、出石小学校まで岡山県民の統一集會がもたれ、民主団体、学生が約千名集まり、沖繩祖國復帰を要求してデモ行進を行った。（なお岡大の闘いは別項）

一時間半の座り込みで闘う

日、沖繩返還の全国の闘いに呼応して岡山大学でも自治車の手押し車運動が盛んに行なわれ、

〔岡山大学支部発表〕四月二八から県道岡山・美作線に入った午後六時半、中央集会の時間も迫つたので、民主勢力と共に

東京教育大学支部建設さる

首都生軍線の再建と前進のために日夜苦闘を続けている同盟都委員会（準）に新たな拠点、東京教育大学支部が建設され、四月十五日公然と学友の前に登場した。立命館大支部、新潟大支部に続いて結成された教育大支部の全国学友への挨拶を掲載すると共に民主的学友の結果を訴える全国の民主的学友諸君！首都　設したこの時にあたり、日々苦生運動の再建を担うべく新たな闘を続けている全国の学友に連帯する。学友同東京教育大学支部を建　帯の挨拶を送ります。

では事實上学生の種々の集會を事實上規制するものである事等をあげ、今回の学校側の行動が文部省の最近とっている一連の大学統制政策と同一のものである事を追及している。

大阪学大北山学長突如辞任

四月二七日学大北山学長が健康を理由に突如辞任した。東学大と並んで全国で唯二つ、教育大学への名称変更を拒否していた学大への権力の攻撃であり、学内反動派の策動であることは明白である。学大天主寺分校自治会は六日抗議集會(百五〇名を開き)大学民主化を確認した。

2 弾圧と共に生まれ落ちる小選挙区制

る生活と戦争政策の不安に国民の大多数が、自民党の政府が悪い、世の中が狂つてる」と思わないわけにはいかないのだ。このような大多數の国民の不满の中政府、自民党は日本を再び「

「沖繩」「韓」国西ドイツに見る」

アメリカの強い支配のもとでの反動独裁、腐敗政治、選挙に対する権力のはげしい干渉をとる。選挙区制の代表が身近な小選挙区制のおかげで多数派になることができた。選挙での脅迫、買収、かえ玉投票、さらには一人で百票以上の投票等は朝めし前のこと。このように

解説

アジアの大国（一）特に過剰生産
市場不足のため東南アジアでの
日本の影響力を強め戦前のような
帝國主義的進出をねがう独占
資本のための政治的、軍事的、
経済的反動を強めており平和民
主憲法を改訂しようとしている
そのためには、議会で圧倒的多
数を獲得しなければならぬ。
だからこそ50%以下の得票率で
あっても三分の二以上の議席を
獲得しうる「小選挙区制」を採
用しようとしているのである。
しかも昭和27年以降選挙毎に傾
向的に自民党の得票率が低下し
てきている。

「いまかりに総選挙をしたら……」
「自民党は二八二議席から二六
一議席に減り、政府与党の国会
運営は半身不随になる！」（自
民党青木試算。計算が正しいか
どうかは別として自民党のあせ
りは深い。選挙のたび毎に社会
党をはじめとする革新勢力が自
民党においつきおいこす。そし
てまた近い将来「公明党の進
出で自民党が絶対多数から比較
多数に後退する」という。この
ように国民の支持が少なくなる
で自衛隊の強化、核武装と海

アメリカの施政権下の沖縄立
法院も小選挙区制で祖国復帰の
ねがいと運動をおさえつけてい
る。アジア最大の核戦争基地を
まもるために追いつめられた与
党、民主党に有利になるように
一九五二年小選挙区制にかえた

史上類をみない程のきたない汚
れた選挙で朴一派がかき集めた
のは20%の獲得票であった。に
もかわらず実際には62%の議
席を獲得し基本的人権、民主主
義、平和を侵害し続けているの
である。

西ドイツでは小選挙区制にあ
たかも民主的であるかの如く「
比例代表方式」が加えられてい
るが死票はほんの少し緩和され
るかされないかである。しかも
「5%条項」というもので得票
率5%に満たない小政党は比例
代表による議席の配分はされず
この選挙制度とだき合せに出さ
れた「政党規制」により共産党
を始め革新政党は次々と非法法
化され、国会でじやまものがい
なくなると平和団体や婦人団体
等々の四〇〇以上に昇る団体を
解散させることに成功したので
ある。

小選挙区制がなにを狙ってい
るか、このいくつかの事実で
も明らかであろう。

【お知らせ】小選挙区制につい
ての解説を四回にわけてNo.34か
ら連載します。

解 説

小選挙区制シリーズ 1

小選挙区制の本質は何か

長期化するベトナム戦争

3月10日クエン・チャン・チ
第一軍管区司令官解任を機に盛
り上った反政府・反米・民政移
管運動は南ベトナム北部を中心
に展開されダナンでは市長自ら
故に単なる民政移管くらいでは
爆撃、投下された爆弾四五〇
を第二次大戦後最大の爆撃とい
う。続いて20日ハイフオンの
北16°の地点を爆撃、22日はハ
シオンソン政府の苦悩と
から、の仏軍引上げを含めて国際
世論からの孤立化は更に深まっ
て来た。

收支に再び悪化
かに苦悩して

の兆を見せてい
争によるドル支
力による輸入増
ドルの赤字は避
なた。一三六
の支援と連帯を表明しなければ

心から要請する。

一九六六年五月一日

東京教育大学支部

(尚、四月十五日に学内に掲示した支部結成宣言は、なに者か

出来なくなつてしまふ。小選挙
区制—それは「安定した」自民
党支配をまもり憲法改悪を…と
いうもの。世界各国の歴史を見
ても、保守の安定支配、極端な
その上帰帰運動を聞っている瀬

得票では革新が完全に勝つてい
るのに議席では大きく敗け、そ
の不合理性のはつきりしている

反戦歌集でできる
大阪学生平和団体連絡会議
が中心になつて作成した歌
集「We shall over—

きおこし、内戦すら予想された
しかし、4月14日全国政治会議
の「3―5ヶ月以内に制憲議会
の」

それはベトコンとの話し合い、統
一政府の樹立にまで至る性質の
ものであった。

グ17型機と交戦、26日ミグ21型
機と交戦一機撃墜。同日「ベト
ナムに聖戦なし」と米国防務省は
3月中旬の米上院委公聴会では
「フルブライト公聴会」といわ
れる如くジョンソン批判が相次

アメリカ資本主義を揺がし、
インフレ抑制の増税は階級闘争
激化せしめるであらう。

り去られた。しかし同盟員全員は、いかなる妨害にも屈せず闘う決意を強く確認している。

希望者は各大学平和委員会